

【庶務報告（平成18年8月～平成19年6月）】

平成18年度 第2回役員会議事録抜粋

日 時：平成18年8月7日（月）11:00～12:00

場 所：エル・パーク仙台 141ビル5階セミナーホール

議 事：

1. 報告事項

- 1) 企画：「有松・鳴海絞り見学会（2006/9/7(木)10:00～16:00）」および九州大学 COE ジョイントシンポジウム「消防用防火服の安全性・運動性・快適性 2007/3/8(木)13:00～17:00」の案内。
- 2) 編集：第26号の発刊。学術刊行物の指定を受けた。
- 3) 会計：会費納入状況。
- 4) ホームページ hifukueisei.jp ドメインを取得。URL は <http://www.hifukueisei.jp/>。
- 5) 庶務：部会員動向（2006/8）名誉会員(10)、賛助会員(4)、正会員(101)、学生会員(15)、計126。
- 6) 第25回被服衛生学セミナー（仙台）報告：参加者60名超。
- 7) 第26回被服衛生学セミナー準備状況：関東地区。

2. 審議事項

- 1) 庶務関連：①八木有里子氏の退会扱。②企画案内等メールアドレス利用のため、不明者の相互連絡要請。不明者に葉書で登録協力要請。③入退会届の書式は部会会則付則変更せず。HP から書式をダウンロード可能にする。入退会申込書と名簿変更届を統一形式とする。氏名、所属名以外の個人情報開示の可否欄設置。学生会員のみ指導教官氏名と卒業・修了見込予定年月の記入欄設置。④会報役員名簿は従来通り氏名と所属のみ。⑤海外会員に海外正会員枠を設けず。会費は円表示とし自国通貨換算額を入金してもらう。⑥H19年度役員 の 推 挙。 文 責：前田

平成18年度 臨時総会議事録抜粋

日 時：平成18年8月7日（月）16:00～17:00

場 所：エル・パーク仙台 141ビル5階セミナーホール

出席者：40名

議 事

1. 報告事項

- 1) 企画：「有松・鳴海絞り見学会（2006/9/7(木)10:00～16:00）」および九州大学 COE とのジョイントシンポジウム「消防用防火服の安全性・運動性・快適性 2007/3/8(木)13:00～17:00」の案内。
- 2) 編集：第26号発刊。会報が学術刊行物の指定を受けた。
- 3) 会計：年会費納入を夏季セミナーにて依頼。
- 4) ホームページ：hifukueisei.jp ドメインを取得。URL は <http://www.hifukueisei.jp/>。
- 5) 庶務：部会員動向（2006/8）名誉会員(10)、賛助会員(4)、正会員(101)、学生会員(15)、計126。
- 6) 第25回被服衛生学セミナー（仙台）報告：参加者数60名超。
- 7) 第26回被服衛生学セミナー準備状況：関東地区。大会長嶋根歌子氏（和洋女子大学）開催決定。

2. 審議事項

- 1) 庶務関連：①入退会届の書式を作成し、HP から書式をダウンロード可能にする。入退会申込書と名簿変更届を統一形式とする。氏名、所属名以外の個人情報開示の諾否欄設置。学生会員のみ指導教官氏名と卒業・修了見込予定年月の記入欄設置。②平成 19 年度役員は、部長継続の他役員 24 名を推挙、承認された（役員名簿を HP に掲載 H19/3/12）。 文責：花田

平成 19 年度 第 1 回役員会 議事録抜粋

日 時：平成 19 年 5 月 12 日（土）12:30～13:20

場 所：長良川国際会議場 5 階国際会議室

議 事：

1. 前回議事録確認

2. 報告事項

- 1) 企画：平成 18 年度開催実績。①第 25 回被服衛生学部会夏季セミナー開催（於仙台 2006/8/7～8、参加者 60 名超）、②有松紋り実習・見学会開催（於愛知 2006/9/7、参加者 30 名）、③九州大学 COE ミニシンポジウムとのジョイント公開講座（於福岡 2007/3/8、参加者約 100 名、うち会員約 10 名）、④第 26 号（2006 年度版）被服衛生学部会会報の発行、⑤個人情報保護に関する定めを部会会則第 10 条に追加。
- 2) 編集：第 27 号の発行準備状況。学位論文紹介 3 件（平岩氏：金城学院大学、須田氏：文化女子大学、前田氏：九州大学）。原稿〆切 6/29(金)、配布 8/7(火)。執筆者謝礼を図書カードに統一。
- 3) 会計：貸借対照表（H19/3/31 現在）説明および平成 18 年度決算報告。消費税の納付は、家政学会本部指示に従う。収入の部のその他（¥34,487）は、平成 16 年に当部会より本部に納付した消費税が家政学会本部より交付金として返金されたもの。
- 4) 監査：H18 年度収支決算報告書の監査報告。
- 5) 庶務：部会員動向（2007/5/7）賛助会員（4）、名誉会員（10）、正会員（102）、学生会員（14）、計 126。名誉会員酒井清子氏御逝去（平成 18 年 12 月 31 日心筋梗塞）。住所不明会員金成禔氏、高橋美加氏、鄭明姫氏の退会確認。陳素琴氏、秋美先氏は連絡継続。
- 6) ホームページ：オリジナルドメインにて運用中。運営実績訪問者数 700 件（開始 14 ヶ月）。入退会・名簿変更届が HP から可能に。部会 URL の各種案内、部会報等への掲載要請。
- 7) 第 25 回被服衛生学セミナー（仙台）報告：2006/8/7～8/8、参加者 60 名超。
- 8) 第 26 回被服衛生学セミナー（東京）準備状況：総合テーマ『被服衛生学のこれから—戦略と戦術—』（2007/8/7 日(火)～8/8(水)、於和洋女子大学佐倉セミナーハウス）。

3. 審議事項

- 1) 平成 19 年度予算案が承認された。予算案収入の部、夏季セミナー参加費用を項目別に記載。消費税の納付は予備費に計上。
- 2) 第 27 回被服衛生学セミナーは、大会長成瀬正春氏（金城学院大学）に依頼。
- 3) その他：部会活動について、本部会と他部会を比較したいという意見が出た。また、特に男性会員増を図りたいという意見が出た。 文責：花田・前田

日 時：平成 19 年 5 月 13 日（日）12:15～13:00

場 所：長良川国際会議場内コーヒラウンジ

議 事：

1. 報告事項

- 1) 企画：平成 18 年度開催実績報告。①第 25 回被服衛生学部会夏季セミナー開催（於仙台 2006/8/7～8、参加者 60 名超）、②有松紋り実習・見学会開催（於愛知 2006/9/7、参加者 30 名）、③九州大学 COE ミニシンポジウムとのジョイント公開講座（於福岡 2007/3/8、参加者約 100 名、うち会員約 10 名）、④第 26 号（2006 年度版）被服衛生学部会会報の発行、⑤個人情報保護に関する定めを部会会則第 10 条に追加。
- 2) 編集：第 27 号の発行準備状況報告。学位論文紹介 3 件（平岩氏、須田氏、前田氏）。
- 3) 会計：H18 年度決算報告。収入の部のその他（¥34,487）は、平成 16 年に当部会より本部に納付した消費税が家政学会本部より交付金として返金されたもの。
- 4) 監査：H18 年度決算が適正に行われたことが報告され、総会にて承認。
- 5) 庶務：部会員動向（2007/5/7）賛助会員（4）、名誉会員（10）、正会員（102）、学生会員（14）、計 126。名誉会員酒井清子氏御逝去（平成 18 年 12 月 31 日心筋梗塞）。住所不明会員金成禔氏、高橋美加氏、鄭明姫氏の退会確認。陳素琴氏、秋美先氏は連絡継続。
- 6) ホームページ オリジナルドメインにて運用中。運営実績 700 件（開始 14 ヶ月）。入退会・名簿変更届が HP から可能に。部会 URL を各種案内、部会報等へ掲載要請。
- 7) 第 25 回被服衛生学セミナー（仙台）報告：参加者 60 名超。セミナー報告を HP に掲載済。
- 8) 第 26 回被服衛生学セミナー（東京）準備状況：総合テーマ『被服衛生学のこれから—戦略と戦術—』（2007/8/7 日(火)～8/8(水)、於和洋女子大学佐倉セミナーハウス）。

2. 審議事項

- 1) 平成 19 年度予算案承認。予算案収入の部、夏季セミナー参加費用を項目別に記載。5/13(日)大会中開催された部会長会議にて、消費税の納付は 1,000 万円以上の収入のある法人団体に課税されることが確認。本学会はこれに当たり、納付消費税を予備費に計上。これまで消費税納付額が、本部からの補助 2 万円を上回ったことがないが、上回った場合予備費より捻出。
- 2) 第 27 回被服衛生学セミナーは、中部地区の大会長成瀬正春氏（金城学院大学）に決定。
- 3) その他：部会員資格の区分設置の提案（例：家政学会員以外を「準会員」等）。この他、決算方法と併せ本部に準じ継続審議とする。部会員間相互の共同研究推進のため科研費等の応募要請。

文責：深沢・前田